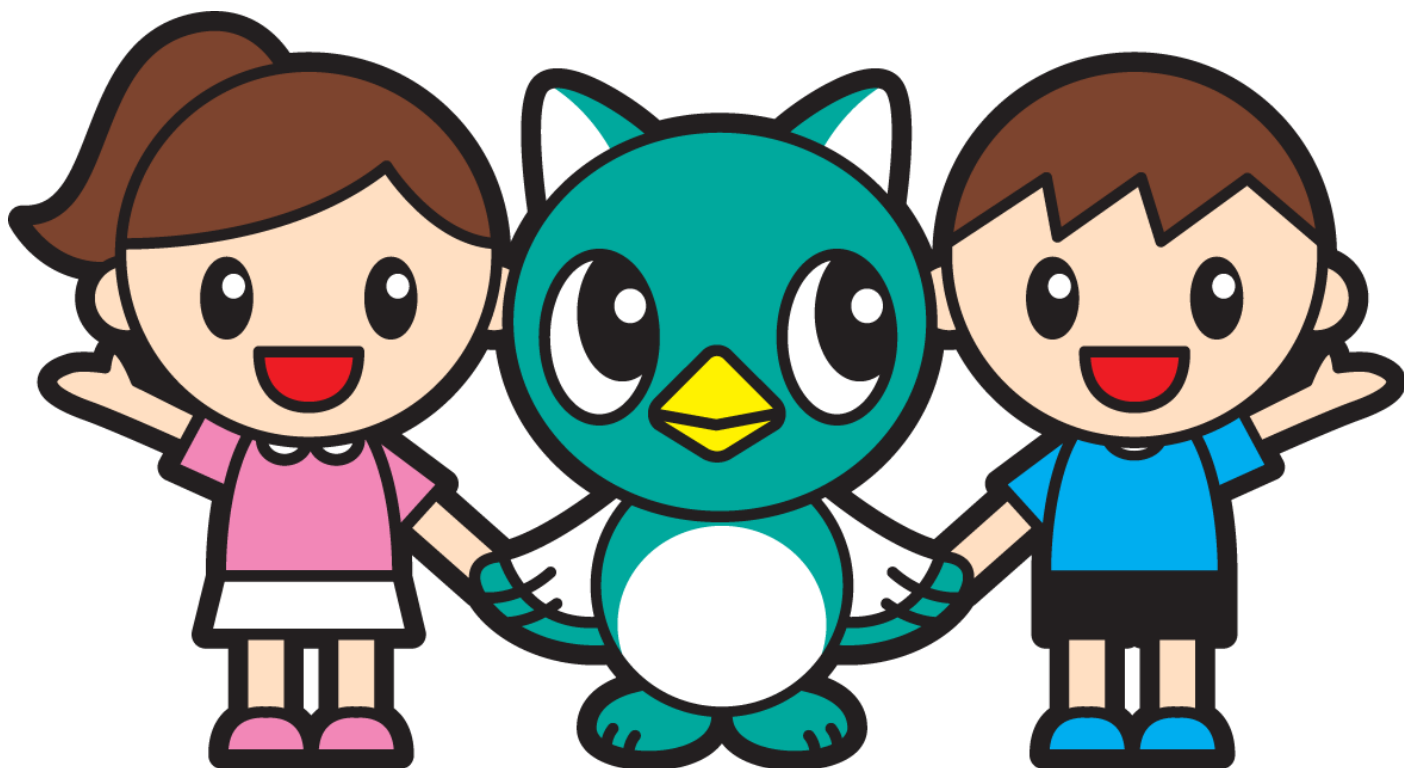


八千代市の子ども会活動の手引き (楽しい子ども会をめざして)



八千代市イメージキャラクター「やっち」

八千代市子ども会育成連絡協議会

目次

八千代市について.....	3
八千代市・八千代市子連のあゆみ	4
八千代市子連相関図	8
Ⅰ. 子ども会のねらい	10
Ⅱ. 子ども会の活動内容	10
子ども会組織図	エラー! ブックマークが定義されていません。
子ども会とは	11
単位子ども会とは	12
育成者とは	12
育成会（員）とは.....	13
指導者とは.....	14
連絡・連合組織	15
Ⅲ. 子ども会活動7つのねらい.....	16
Ⅳ. 子ども会育成の10ポイント	17
Ⅴ. 子ども会の活動の領域.....	18
Ⅵ. 子ども会の主な行事	19
Ⅶ. 子ども会のプログラム.....	20
Ⅷ. 子ども会の安全啓発	22
知っておきたい応急手当の基本	26
Ⅸ.子ども会安全共済会加入及び事務手続きについて	27
ジュニア・リーダー 集団指導者初級認定講習会のお知らせ	28
ジュニアリーダー初級認定講習会実施要項	28
集団指導者（初級）講習会 実施要項.....	28
八千代ふるさとかるたのご紹介.....	29
房総子どもかるたのご紹介.....	31

八千代市について

◇ 市の面積・位置は⇒・面積 51.39 平方キロメートル

- ・東 経 140 度 4 分 ~ 140 度 9 分
- ・北 緯 35 度 41 分 ~ 35 度 47 分
- ・東 西 約 8.1 キロメートル
- ・南 北 約 10.2 キロメートル
- ・海 抜 約 20 ~ 30 メートル

◇ 人口 199,786 人 (令和元年 12 月 31 日現在)

- 男 98,763 人
- 女 101,023 人

◇ 世帯数 89,887 世帯 (令和元年 12 月 31 日現在)

◇ 学校数・児童数・生徒数 (令和元年 5 月 1 日現在)

- 小学校 22 校
- 中学校 11 校
- 児童数 10,705 名(-197)
- 生徒数 5,032 名(-788)
- 計 15,737 名(-985)

◇市内の青少年関係施設

- ① 総合運動公園 野球場・テニスコート・多目的広場
- ② 市民体育館 主体育室・武道室・トレーニング室他
- ③ 小体育館アリーナ 主体育室・武道室・トレーニング室
- ④ 少年自然の家 プラネタリウム・体育室・研修室・運動場他
- ⑤ ガキ大将の森 キャビン 20 基・野外炊事場
- ⑥ 飯網神社公園 飯網神社・文化伝承館
- ⑦ 萱田近隣公園 野球場・テニスコート
- ⑧ ふれあいプラザ 室内プール・会議室・体育室
- ⑨ 総合生涯学習プラザ ホール・アリーナ・プール・スタジオ他
- ⑩ 総合グラウンド トラック・フィールド・会議室

八千代市・八千代市子連のあゆみ

昭和40年	八千代町子ども会連合会発足・・・13単位参加
昭和41年	八千代町子ども会育成会連合会結成
昭和42年	1月1日八千代市誕生 4月1日八千代市子ども会育成会連合会となる
昭和43年	市営大和田プールオープン
昭和44年	市役所新庁舎完成
昭和45年	市営勝田台プールオープン 学校給食センター業務開始
昭和47年	社会協議会より社会教育課へ所管替え 市民いこいの家オープン 関東総合相撲大会・・・・・・・・勝田台小学校
昭和48年	総合運動公園多目的広場オープン 市民会館オープン 若潮国体
昭和49年	八千代市子ども会育成会連合会を連絡協議会と改名 少年自然の家オープン 市営野球場オープン
昭和50年	船橋地方子ども会指導者講習会開催 少年自然の家キャンプ開催 第1回八千代ふるさと祭り開催 千葉県子ども会交歓大会・・・・・・・・谷津遊園
昭和51年	子ども会会長・班長講習会スタート ジュニア・リーダー初級認定講習会スタート 集団指導者認定講習会スタート
昭和52年	八千代リーダーズクラブ（YLC）・ 指導委員会スタート 市子連10周年記念祝賀会（八千代台自治会館） 市子連10周年記念誌「子ども八千代」発行 船橋地方子ども会育成者連絡協議会発足
昭和53年	八千代市子ども会交歓会（市営野球場）
昭和54年	全国子ども会連合会表彰 萱田下子ども会 第1回八千代市少年少女団体交歓会（国際児童年） 市子連紙「つつじ」第1号発行 八千代松陰高校・・選抜高校野球大会（春）出場
昭和55年	夏期行事説明会開始（安全教育）・・・少年自然の家 青少年交流キャンプ大会・・・社会福祉協議会主催 はばたき職業センターオープン 市民体育館オープン

昭和56年	市子連クリスマス講習会・・・八千代台小体育館 村上橋開通「太陽」「緑」ブロンズ像設置 八千代台文化センターオープン 第1回市子連育成者講習会・・・八千代台自治会館 全子連・創作活動「子どもまつり」・・・村上緑地公園
昭和57年	第1回やちよ青少年少女洋上教室（昭和59年3月25日～4月1日）サイパン島 市民プールオープン
昭和59年	第1回市子連育成者スポーツ大会・大和田西小体育館 福祉センターオープン 新川大橋・なかよし橋開通 千葉県子ども会交歓大会・・・八千代市野村グラウンド
昭和60年	筑波科学万博ツアー 同名市町青少年交流教室（メモリアル・サマー号）広島県八千代町 全子連生活技術調査実施・・・大和田西小体育館 第2回やちよ青少年少女洋上教室（昭和61年3月25日～4月2日）サイパン島
昭和61年	市子連20周年記念行事・・・東京ディズニーランド 市子連20周年記念誌「子ども八千代」発行 ガキ大将の森オープン
昭和62年	第3回やちよ青少年少女洋上教室（昭和63年3月25日～4月2日）サイパン島 印旛沼フェスティバル・・・大樹連として参加 勝田台文化センターオープン 市子連20周年記念行事 オペラ「ゼロ弾きゴージュ」
昭和63年	平和祈念「千羽鶴」・・・広島市寄贈
昭和64年	昭和天皇崩御・・・1月7日年号「平成」となる
平成元年	20周年記念行事「八千代市子連現状報告」発行 第4回やちよ青少年少女洋上教室（平成2年3月25日～4月2日）サイパン島 八千代台東南公共センターオープン 小体育館アリーナオープン 第1回 房総子どもかるた大会・・・幕張メッセ
平成2年	平成天皇・即位の礼・・・11月12日
平成3年	姉妹都市青少年交流教室（メモリアル・サマー号） 広島県八千代町 全国子ども会連合会表彰 八千代市子ども会育成連絡協議会 三重県賢島
平成4年	市子連主催キャンプ・・・八千代市少年自然の家 姉妹都市提携（アメリカ合衆国タイラー市）
平成5年	第6回全国スポーツ・レクリエーション祭 千葉県大会 （インディアカ・ウォークラリー 11月14～15日）

	<p>八千代市ふれあいプラザオープン 八千代市歴史民俗資料館オープン ゆらゆら橋開通 全国子ども会連合会表彰 前市子連会長 小川澄子氏 群馬県水上</p>
平成 6年	ケーブルテレビ「わいわいTV」本放送開始
平成 7年	第1回市子連房総子どもかるた大会・大和田小体育館
平成 8年	<p>東葉高速鉄道開通 八千代市文化伝承館オープン</p>
平成 9年	<p>市子連30周年記念行事式典（5月10日 市民会館） 市子連30周年記念誌「子ども八千代」発行 第5回やちよ少年少女洋上教室（平成9年7月25日～8月11日）サイパン島</p>
平成10年	<p>八千代市教育委員会庁舎移転（旧八千代郵便局本局跡） 八千代市民憲章制定（平成10年11月19日）</p>
平成11年	全国子ども会連合会表彰 八千代リーダーズクラブ 長野県長野市
平成12年	<p>八千代市子ども憲章制定（平成13年1月1日） 第6回やちよ少年少女洋上教室 Friend Ship 2001（平成13年3月24日～3月31日）・・・サイパン島</p>
平成13年	「八千代ふるさとかるた」発行
平成15年	広報誌「つつじ」 千葉県子ども会育成連合会金賞受賞
平成16年	緑が丘公民館、図書館完成
平成17年	千葉県子ども会育成連合会 単位、地区広報紙金賞受賞（向山子ども会）
平成18年	<p>広報誌「つつじ」 千葉県子ども会育成連合会金賞受賞 千葉県子ども会育成連合会 育成団体・子ども会表彰（村上ブロック子ども会） 千葉県子ども会育成連合会 創立40周年記念中央大会 永年功労賞 前市子連会長 多田久子氏 全国子ども会連合会 創立40周年記念 特別表彰 前市子連会長 小川澄子氏</p>
平成19年	市子連40周年記念行事・・・東京ディズニーランド
平成20年	<p>社団法人日本善行会 青少年善行表彰 小野あかねさん（YLC） 友好都市提携（タイ王国バンコク都） プレーパーク オープン</p>
平成21年	八千代市民活動サポートセンター祭り「第6回こんにち”わ”ふれあいまつり」ポスターコンクール優勝（YLC 乙黒瞳さん作）
平成22年	<p>「第7回こんにち”わ”ふれあいまつり」 ポスターコンクール準優勝（YLC 福嶋春菜さん作）</p>
平成23年	広報紙「つつじ」千葉県子ども会育成連合会金賞受賞
平成24年	国際姉妹都市提携20周年 タイラー市親善訪問（YLC 武村智花さん参加）

	イメージキャラクター「やっち」誕生
平成25年	やちよ農業交流センター開園
平成26年	八千代市総合グラウンド完成
平成27年	県子連千葉支部総会開催(八千代市農業交流センター) 八千代市立中央図書館・市民ギャラリー開館 千葉県教育功労表彰 前市子連会長 小川澄子氏
平成28年	小中学校校舎、体育館の耐震改修工事完了 「ふるさと親子祭り」で4年ぶりの打ち上げ花火 文部科学省社会教育功労者表彰 前市子連会長 小川澄子氏
平成29年	八千代市市制施行50周年 市子連創立50周年記念行事式典(10月22日)生涯学習プラザ
平成30年	バンコク親善交流30年 県子連千葉支部総会開催(勝田台文化センター) 千葉県子連広報コンクール 壁新聞銀賞(JL初級講習会)
平成31年	譲位(退位)による皇位継承が行われ 5月1日より「平成」から「令和」に改元される
令和元年	千葉県教育功労表彰 前市子連会長 齋藤貴美子氏

子ども会組織図

文 部 科 学 省

(公 社) 全 国 子 ども 会 連 合 会

千葉市教育委員会		千 葉 県 子 ど も 会 育 成 連 合 会	千葉支部 船橋支部 東葛支部 印旛支部 香取支部 東総支部 山武支部 長生支部 夷隅支部 安房支部 君津支部	千葉市子ども会育成連絡会 習志野市子ども会育成会連絡協議会 八千代市子ども会育成連絡協議会 市原市子ども会育成会連絡協議会 船橋市子ども会育成連絡会 市川市子ども会育成会連絡協議会 浦安市子ども会育成連絡協議会 松戸市子ども会育成会連絡協議会 柏市子ども会育成連絡協議会 野田市子ども会育成連絡協議会 流山市子ども会育成連絡協議会 我孫子市子ども会育成連絡協議会 鎌ヶ谷市子ども会育成会連絡協議会 佐倉市子ども会育成連盟 成田市子ども会連絡会 四街道市子ども会育成連合会 八街子ども会育成会連絡協議会 印西市子ども会育成連絡協議会 富里市子ども会育成会連絡協議会 酒々井町 香取市子ども会育成連合会 神崎町 東庄町子ども会育成連合会 多古町子ども会育成連絡協議会 銚子市子ども会育成連盟 旭市子ども会育成連絡協議会 そうさ市子ども会育成連絡協議会 東金市子ども会育成協議会 山武市子ども会育成連絡協議会 大網白里市子ども会育成連絡協議会 九十九里町子ども会育成連絡協議会 横芝光町子ども会育成連絡協議会 芝山町子ども会育成協議会 茂原市子ども会育成連合会 一宮町子ども会育成会 白子町育成連絡協議会 長柄町子ども会育成会連絡協議会 睦沢町子ども会育成会 長生村子ども会育成会 勝浦市子ども会育成会連合会 いすみ市子ども会育成会連絡協議会 大多喜町子ども会育成会 御宿町育成連絡協議会 館山市子ども会育成会連絡協議会 鴨川市子ども会育成連盟 南房総市 鋸南町子ども会育成会連盟 木更津市子ども会育成連絡協議会 君津市子ども会育成連絡協議会 富津市子ども会育成連絡協議会 袖ヶ浦市子ども会育成会連絡協議会	総務部 研修部 指導部 広報部 安全指導部 リーダースクラブ連合会
葛南教育事務所	習志野市 八千代市 浦安市 市川市 船橋市				
東葛飾教育事務所	松戸市 野田市 柏市 流山市 我孫子市 鎌ヶ谷市				
北総教育事務所	銚子市 成田市 佐倉市 旭市 四街道市 八街市 印西市 白井市 富里市 匝瑳市 香取市 印旛郡 香取郡				
東上総教育事務所	茂原市 東金市 勝浦市 山武市 いすみ市 大網白里市 山武郡 長生郡 夷隅郡				
南房総教育事務所	館山市 木更津市 市原市 鴨川市 君津市 富津市 袖ヶ浦市南房総市 安房郡				

八千代市教育委員会生涯学習振興課

八千代市子ども会育成連絡協議会

八千代市子ども会育成連絡協議会

代議員会 総会

理事会

役員会

会長

顧問

幹事

副会長（企画）

副会長（指導）

副会長（広報）

書記

会計

事務局

専門部

企画部

指導部

広報部

研修・講習会の
企画

指導者の養成

機関誌の発行

指導委員会

リーダースクラブ

ブロック

八千代台

高津

大和田

大和田西

ゆりのき
台

村上

勝田台

睦

単子子ども会

北東

西高津

大和田

フレッシュタウン

萱田下

にじいろ

勝田台

どんぐり

新木戸第1

新萱田

あおぞら

勝田台南

新木戸第3

大新東

たけのこ

萱田町

教育委員会

自治会

スポーツ推進委委員

学校

青少年相談員

PTA

老人会・女性会

青少年団体

文化・スポーツ団体

民生委員・児童委員

商工会議所・青年会議所

社会福祉協議会

企業

警察・消防 等

単子子ども会

こども会

育成(者)会

指導者

ブロック

市子連

県子連

全子連

I. 子ども会のねらい

子ども会では、遊びを中心とした活動やいろいろな行事を通して、みんなで協力してやることがどんなに大切なことを学びます。

学校とちがって、学年も年令もちがう人同志の集まりですから、お互いの協力なしには活動が進みません。しかし、それだけに学校ではできない幅の広い経験をする事ができます。このことは、子ども会の大きなねらいの一つです。ゲームやスポーツ、話し合いなどの活動にすすんで参加して、お互いに協力し、楽しみながらいろいろな知識を身につけたり、心や体を鍛えることができます。そして、このような活動を通して、発表力や指導力を自然に身につけるとともにお友達もたくさんでき、毎日の生活もイキイキしたものになっていきます。このように少年時代に得た経験は、自信をもって行動することができ、大人になっても大いに役立つ基になることでしょう。誰とでも仲良く協力してやっていけるような人になることを誰もが願っています。

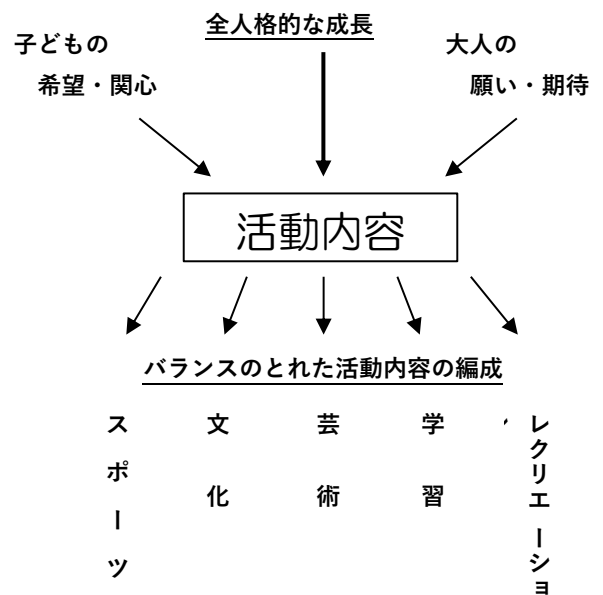
日々の活動のねらいをしっかりとふまえて、自信をもって子ども会活動を進めていきましょう。

II. 子ども会の活動内容

子ども会活動は、子どもが主役になり、大人は常に”目を離すな、手を出さな”を原則として進めます。一つの活動や行事を展開する場合、大人が提案して準備し、実施するのは簡単ですが、これでは子ども会活動にはなりません。子どもたちが意見を出して話し合いをし、一人ひとりが役割を分担して準備に入り、当日を迎える、この過程を大切にすることで子どもたちのやる気を上手に育てることで、活動が楽しくなります。しかし、子ども会活動の計画は、子どもだけの意見や、希望だけで進めると、豊かな心を育てる情操的な内容よりも、身体を動かす野外活動や、スポーツ・レクリエーション活動に偏り、全人格的な成長を期待して行う子ども会活動のねらいと離れてしまいます。

子ども会活動は、子ども会を側面から支援する地域の人々や指導者・育成者などの願い、期待を加味して編成しましょう。

3. 子ども会の用語やしぐみをおぼえましょう



子ども会とは

子ども会とは、仲間と活動を共有することによって、その子の、その子が参加している集団の、より望ましい成長を意図したコミュニティ活動です。

地域を基盤とし、仲間集団のもつ形成力と、活動（経験）を通しての成長を統合し、よりたくましい子ども、子ども集団を実現しようとする活動です。

家庭・学校では困難な、しかし、子どもの発達にとって不可欠な体験活動を目的としており、家庭・学校はもとより、地域との強い連携を保ちながら、活動を進めていくことが大切です。

0歳から高校生までを会員とし、地域を基盤とした異年齢の集団（年齢のちがった者からなる集団）で子どもと大人が一緒になり活動を行います。

中・高校生または同年令のメンバーをジュニア・リーダーとして位置づけます。

大人は指導者・育成者となり、大学生または同年令のメンバーは青年リーダーとして子ども会構成員になります。

子ども会は活動効果をあげるために班を組織し、役員を決め、中・高・大学生などは、ジュニア・リーダーズクラブをつくります。大人は育成会を組織し、関係団体・機関と連携しながら、指導者は、リーダーズクラブとともに活動を行います。また、行事や活動を円滑にするために子ども会の役員・育成会役員・リーダーズクラブ・指導者で運営委員会や実行委員会をつくり、推進していくことが望ましいとされています。

子ども会は子どもの自主活動を基本としていますので、活発な活動をしていくためには、会員を小さなグループに分けて班活動を進めます。このグループは、子ども会の日常活動を進めるときの基盤になります。班では班長を決め、その他副班長、書記などの役割分担をして、いろいろと活動の計画を進めていきます。

そして、絶えず子どもたちと大人が連絡を取り合って行事や、会議活動を行うことにより会の運営がスムーズに展開されるようになります。

子どもの自主的活動とは何でしょうか。

子ども会は子どもの遊び・学習・役割参加を地域の中で保障することを基本としています。

子ども会は名のとおり、子どもたちの手による会なのです。ところが活動のすべてを大人たちがお膳立てをして、子どもたちを呼んでいては何のための活動かと思われれます。役割を分担して、責任をもって準備に入るそのプロセスが大切なのです。子どもたちのことですから、じれったくて、つい手を出したり、口を出したりしてしまいがちですが、じっと待つという姿勢が必要です。

一つの活動を時間をかけて、じっくりと子どもたちに取り組ませたいものです。

家庭・学校では困難な、しかし、子どもの発達にとって不可欠な経験を体験活動を目的としており、家庭・学校はもとより、地域との強い連携を保ちながら、活動を進めていくことが大切です。

単位子ども会とは

単位子ども会は、子ども会活動を進める上で必要な目的、事業、役割、財政などすべての機能をもっている独立した組織です。

単位子ども会は、一人ひとりの子どもが仲間と力を合わせて活動するもっとも身近な集団であり、その活動を通して得られる成功体験や失敗体験が、子どもたちの成長に大きな影響を及ぼすきわめて重要な集団です。

単位子ども会は、子ども集団と指導者、育成会をもって構成されますが、子ども集団の規模は、40～50人が適切であり、その中に10人前後の班を設けて小集団活動を進めることが最も大切です。

▼子ども会組織—◇班の仕事

班長・・・班のまとめとして話し合いなどをし班長会に出席しての意見や希望を報告します。

副班長・・・班長を助けて班の活動をもりあげるための工夫をします。

広報係・・・新聞づくりやお知らせなど広報・連絡係をします。

ゲーム係・・・チームワークのためのゲームやソング等を考えます。

生活係・・・ルールが守られているかなど会員のチェック等をします。

◇子ども会の役員

上記のように子ども会活動の基本は班活動ですが、その班が何個か集まって単位子ども会を結成します。そして活動が活発に運営されるために役割を分担し、責任を果たすことを目的に、小学校低学年を会員に、高学年を役員として選出します。

育成者とは

育成者とは、子どもをもつ親（父母）はもちろんのこと、地域に住む全ての大人の人々をいいます。**子どもたちの人間形成は、総合性をもって行われるものであり、家庭・学校・社会の三者がそれぞれの教育機能を十分発揮し、同時に緊密に連携しなければなりません。**

地域の教育力を高めるためには、地域の大人一人ひとりが育成者であることを自覚し、子ども会育成のために精神的、物質的援助を協力して行なうことが大切です。

育成者は何をしたら

- ①まず、自分の子どもと同じ班の子どもたちの名前と顔を覚えて、会ったとき名前を呼んであげましょう。
- ②班長さんに「ご苦労さん」のねぎらいの言葉をかけてあげましょう。
- ③子ども会活動、育成会からの通知、回覧によく目を通しカレンダーに書き込んでおきましょう。
(特に子ども会に関することは子ども自身に書かせ確認しましょう)
・・・子ども会活動の日を、もしわが子が忘れていたら、「〇〇日は・・・があるよね」とうながす配慮が必要。
・・・参加して帰ってきたら、楽しかった様子を報告する子どもの話を聞いてあげましょう。
・・・わが子が、係活動で苦労しているような時、相談にのってあげましょう。
- ④育成会の話し合いや、研修会にはみんなで誘い合って、参加するように努力しましょう。
- ⑤子どもたちの活動を側面から援助する立場で、育成者の手が必要な時など、時間を作って参加することが大切です。子ども会活動育成は生涯学習ボランティアですから、お互いに助け合い協力することが大切です。

育成会（員）とは

育成会は、地域の育成者が力を合わせて、子ども会活動を援助するための組織です。子どもたちが自主的に運営する子ども会活動を精神的・物質的に側面から援助し、協力することが大切です。地域の育成者は、育成会に加入すること 育成会会員となり会の目的にそって組織的・継続的な一貫性のある活動を行います。

育成会の仕事

- 1 … 活動の場の確保や整備
- 2 … 道具・教具などの整備
- 3 … ジュニア・リーダーをはじめ各種指導者の発掘、養成、定着
- 4 … 物心両面にわたる側面的援助と諸条件の整備
- 5 … 関係団体との友好関係
- 6 … 学校や関係機関との連携
- 7 … 広報活動
- 8 … 育成会員相互の協力と連携
- 9 … 育成会員の研修・親睦

育成会員は何をしたら・・・

- ①ある程度、子ども会の歴史などを調べておきましょう。
- ②どのような方が過去に役員で活躍されていたかなどを知り、当時の様子などを聞きに行く機会をつくりましょう。（思わぬ協力が得られる場合があります）
- ③子どもたちの名前はもとより、一人ひとりの特徴、特技、興味などを調べ、そのような能力を発揮できるよう配慮してあげましょう。
- ④班長さんや、ジュニア・リーダーの顔と名前を覚え、名前と呼ぶようにしましょう。
- ⑤役員会に必ず出席して、みんなの話を聞いたり、自分の意見を述べたりして、育成会の運営に積極的に当たるようにしましょう。
- ⑥望ましい運営のあり方について、研修会・講習会に参加して、関係資料や本を基にして、自己研さんに努力するようにしましょう。

※ 育成会の役員として一年の任務が終わると7つの効用が得られます。

- (1) お互いに分かり合える良いお友だちが出来ます。
- (2) 子どもの素顔、子どものふだん着の様子を知ることが出来ます。
- (3) 聞く・話す・書く機会にめぐまれます。
- (4) 人の考えは多様であり、一方的な見方で解釈してはいけないことに気づきます。
- (5) 相手の立場になって考えるようになります。
- (6) ほう（報告）・れん（連絡）・そう（相談）の大切さを知り、よいグループづくりに努力するようになります。
- (7) 健康で、何ととっても若返り法になります。

人間関係 = 信頼関係 = 共感

指導者とは

子ども会の指導者は、次の5種類となっています。

1. 総括指導者	単位子ども会や連合組織に対して、総括的・監督的立場や指導・助言に当たる人をいい、直接、子どもたちの指導に当たらないのが原則です。市子連会長等が当たります。
2. 特技指導者	子ども会活動の内容の多様化に伴い、それぞれのもつ専門知識、技術の面から集団指導者と緊密な連携のもとに指導に当たります。 ゲーム・ダンス・ソング・キャンプトレーナー・スポーツ指導など、特別な技術を持っている人
3. 集団指導者	単位子ども会における集団活動の充実と円滑な集団運営に当たるため、単位子ども会に少なくとも1名は確保したいものです。 ①集団の理論と実際に通じ、子どもを理解し、その心身ともに豊かな成長を促進すること。 ②単位子ども会活動の指導・助言に当たり、組織の強化を活動内容の充実に努め、子どもの人間的成長を援助すること。 ③単位子ども会の各種指導者・育成会との連携につとめるとともに、特にジュニア・リーダーの指導・助言を行うこと。
4. ジュニア・リーダー	子どもたちへの指導・助言の内容、子ども会活動の中で担う責任の範囲、状況を判断する力量などからみて中学生、高校生（同年齢相当の者）をいい、単位子ども会に所属して、最低でも班に一名はいることが望まれます。 ジュニア・リーダーは、他の指導者や育成者の補助的機能を果たすものではなく、独自の指導的役割をもって子ども会活動を導くものです。 その主なものは次の通りです。 ① 仲間作りのよき理解者として、その推進に当たるとともに、自らの成長をはかること。 ② 班活動の具体的、実践的な指導に当たり、会員の積極的参加を促進すること。 ③ 集団指導者の指導のもとに、会長・班長など役員の活動を援助すること。
5. 青年リーダー	年齢的には、18歳から25歳頃までの青年(県・市によって年齢の中が違うのが現状です)をさし、子ども会活動の指導・助言に当たる人をいいます。 一般的に中学・高校時代をジュニア・リーダーとして活躍し、その経験を生かし、その後青年として直接活動に関わって子ども会の指導に当たっていきます。 ジュニア・リーダーと集団指導者、育成者との間にたち相互の密接な連携を図る上で青年リーダーの役割は大きいといえます。

※ 指導者は、会員の意志を団体の意志にまとめ、会員ならびに会の成長発展を助ける役割を担う人たちです。子ども会における指導者には、ジュニア・リーダー、集団指導者、特技指導者、総括的指導者があります。指導者を発掘・養成し委嘱するのは、育成会の役割ですが、育成会役員を直に指導者とするのしないようにしたいものです。

また、子ども会指導者として、すべての役割をひとりで果たすことは不可能であり、機能・領域を分けて分担し、協力することが望まれます。

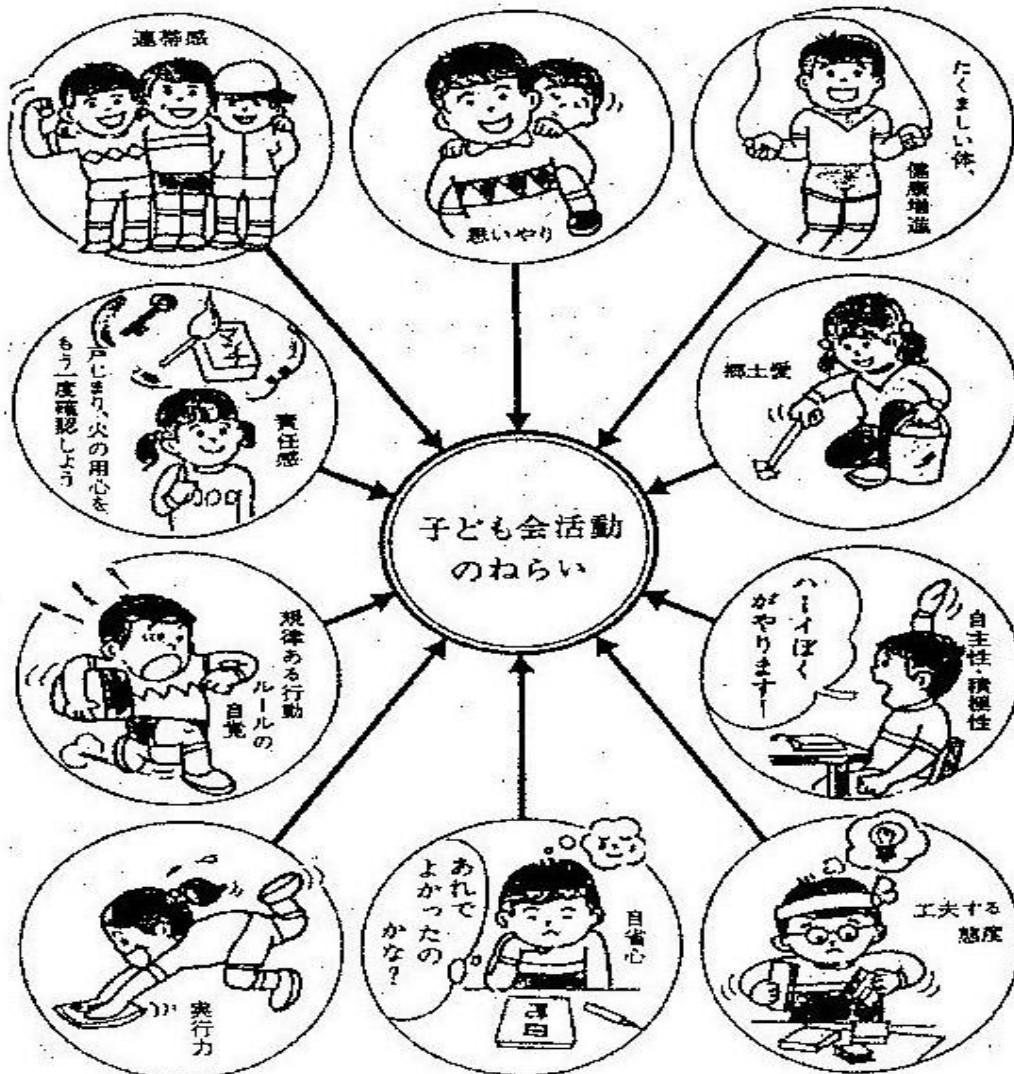
連絡・連合組織

単位子ども会の活動をより活発にするためには、その単位子ども会だけの力だけでは解決できない指導者の養成や安全共済会の問題、行政や他団体との連絡協力など多くの課題があります。これらを広い視野に立ち協力して解決し、単位子ども会活動のより一層の充実振興を図るために八千代市子ども会育成連絡協議会が生まれ、さらに千葉県子ども会育成連合会や全国子ども会連合会が運営されています

連合組織の下部組織として単位子ども会があるのではなく、単位子ども会活動の充実振興を支援するために各段階の連絡・連合組織があります。

Ⅲ. 子ども会活動7つのねらい

- 1、子ども会は班やグループで活動します。・・・自主・自律性
- 2、子ども会は誓いや約束を決めて守ります。・・・道徳心
- 3、子ども会は文化・芸術活動を積極的に取り入れます。・・・情操
- 4、子ども会は創作活動を進んで行います。・・・創造性
- 5、子ども会は奉仕活動・生産活動をします。・・・公共心
- 6、子ども会は体育活動をします。・・・体力の向上
- 7、子ども会は地域を基盤に活動します。・・・連帯感や郷土愛



子どもは、遊び仲間を求めており、遊びを通じて社会の一員として必要な知識、技能、および態度を学んでいます。

このような子どもの遊びの特徴をとらえ、健全な仲間づくりをすすめ、心身の成長発達に大切な活動を促進助長するのが子ども会です。このような活動は、学校や家庭における教育とともに、欠くことのできない重要な教育的活動であることを再認識しましょう。

今日の子どもは、21世紀に生きる……。子どもを豊かな社会の担い手にふさわしい人間として育てるために、子ども会活動をひろく進めましょう。

IV. 子ども会育成の10ポイント

1. 楽しい子ども会ですか

- ・子どもが笑顔で参加しますか？
 - ・行事の受付係は子どもたちですか？
 - ・年間計画をたてる時、子どもたちの意見や希望を聞いていますか？

2. 活動の中心は子どもですか

- ・過保護・過干渉になっていませんか？
- ・子どもたちを信じて役割を任せましょう。達成感が大きな自信につながります。

3. 日常活動を大切にしていますか

- ・あいさつ・親切・清掃なども大切です。

4. 班活動は活発ですか

- ・班長会は開かれていますか？

5. ジュニア・リーダーは育っていますか

- ・リーダーの力は大きいです。リーダーの力を借ります。次のリーダーが育ちます。

6. 地域社会との連携はどうですか

- ・学校や他団体とよく連絡していますか？

7. 「アメ玉」子ども会になっていませんか

- ・おみやげのある時だけ、子どもたちが集まってくるようなことはないですか？

8. 安全共済会に加入していますか

- ・ケガはいつ起こるかわかりません。

9. 財政は確立されていますか

- ・計画的な収支がされていますか？

10. 組織はきちんとしていますか？

- ・適材適所・・・役員・指導委員・リーダーとの連携は？

V. 子ども会の活動の領域

新入会員歓迎会、七夕のつどい、運動会、ハイキング、年忘れ子ども会など、子ども会として多くの行事を取り上げていますが、その活動を行事活動といいます。

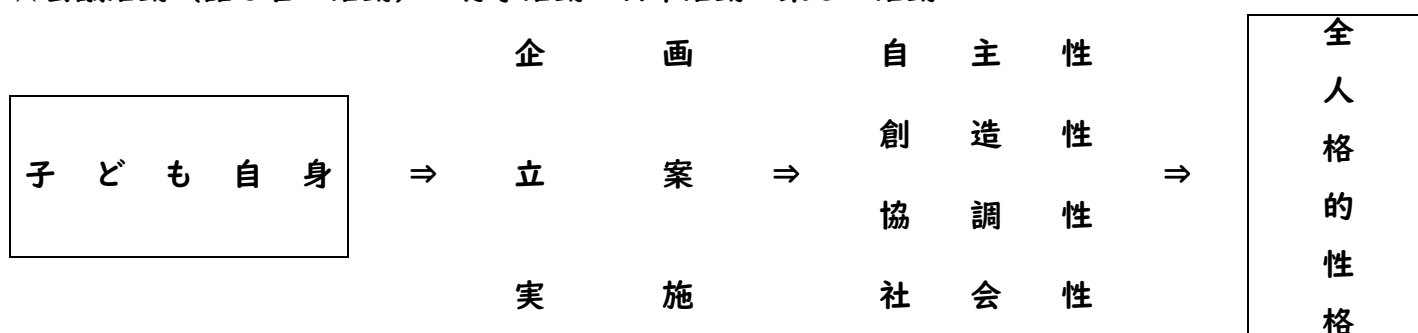
分類すると社会的活動、スポーツ・レクリエーション活動、文化的活動、科学的活動、奉仕的活動などがあげられます。ひとつの行事を行なうには、子どもたちが集まって相談し計画を立て、役割分担し、いろいろと前もって準備をして当日をむかえ、その結果を反省し、次の活動に結び付けていくように一貫した活動を進めなければなりません。

おとなの人が全部お膳立てして行われるものであってはなりません。

▼子ども会活動

会議活動	総会・役員会・班会議 運営委員会 実行委員会	全ての活動の基礎となる
行事活動	社会的活動・文化的活動 学習活動・奉仕活動 創作活動・生産的活動 スポーツ・レクリエーション	社会的なもの・年中行事 季節などと結びついたものが多く子ども会活動の中心
日常活動	挨拶運動 交通安全 清掃活動	グループ・個人が継続して活動するもので、一人ひとりが活動の主体です。

★会議活動（話し合い活動）＋行事活動＋日常活動＝楽しい活動



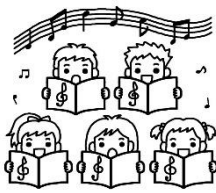
ひとつの行事を進めるためには、相当な期間をみなければなりません。

毎月、ひとつないしふたつの行事が組まれている子ども会年間計画をみますが、それは無理があるのです。年間に行なう行事は、その年の子ども会の重点目標にそって必要な活動を取り上げていきましょう。

ムリ、ムダ、ムラのないよう行事を精選して、みのりある活動を進めたいものです。

VI. 子ども会の主な行事

子どもたちの欲求、興味、関心などから、また、子どもの成長発達を促す上からも、次のような諸活動が考えられます。この他に、広報活動、施設見学の活動なども考えられます。それぞれの地域でどんな活動があるか考えてみましょう。

区 分		主 な 行 事
社会的活動	社会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新入生を迎える会・雛祭り・子どもの日・七夕祭り ・ 盆踊り大会・夏祭り・灯ろう流し・お月見
	安全活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども会K Y T、安全教室、自転車教室、救急法など
	奉仕活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園や道路の清掃・福祉施設などの訪問、交流
文化的活動	文化的活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ かるた大会・人形劇・映画会・作品展 ・ 写生会・音楽会 ・ ペープサート・読書会・観劇・昔遊び 
	創作活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 凧づくり・竹とんぼづくり・わら、紙、布工作
	学習活動	<ul style="list-style-type: none"> 子ども会K Y T、安全教室、自転車教室、救急法、SDGs
	生産的活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ いも畑・花づくり・花壇の手入れ・お米づくり
スポーツ・レク活動	スポーツ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラジオ体操・運動会・ゲーム・ダンス ・ ソフトボール・ドッジボール・野球 ・ マラソン・サッカー・バレーボール ・ バスケットボール・縄跳び・水泳・卓球
	レク活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相撲・軽スポーツのいろいろ・キャンプ・ハイキング ・ オリエンテーリング・ウォークラリー
	日常的活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつ・家庭のお手伝い・交通ルールを守る ・ 廃品回収・新聞発行 ・ 回覧板作成・ポスター、チラシ、壁新聞作成

Ⅶ. 子ども会のプログラム

▼子ども会のプログラムとは

子ども会の活動をすすめる上で、大切なのはプログラムをどう立てるかということです。

計画もたてずに、ただその時の思いつきや、出たところ勝負で何となくやってしまうというのでは困ります。子ども会のプログラムとは、その日を迎えるまでの事前の企画から準備、そして当日の事、さらには、事後のまとめから次への発展までの、全体の経過をすべて含めてプログラムといえます。

子ども会の活動が年間を通して、計画的に運営されていくためには、しっかりしたプログラムが用意されなければなりません。そして、そのプログラムは誰のためのプログラムなのか考えてみましょう。

もちろん、プログラムは子どもたちのものです。子どもたちの意見や希望が入ったものでしたら、きちんと責任をもってくれるものと思われまます。

子どもたちのヤル気を上手に育てることこそが、子どもの手による子ども会活動実現に大切なことです。子どもたちを信頼して作ってみましょう。

▼子ども会にはどんなプログラムがあるか

①年間プログラム …… [一年間の見通しを立てる]

・子ども会の活動は地域を基盤としていることから、地域の実態を知り、地域にあったプログラムを考えます。

- ・一年間を通して今年の子ども会は、
- ・体力づくりにがんばる
- ・伝統文化の伝承に力を入れる
- ・地域を知ろう
- ・生産活動に力を入れる

など、年間の努力目標をあげて、目標にあった行事を考え、壁新聞や回覧板で会員に知らせるようにします。

②月間プログラム …… [行事から行事までの月別の予定]

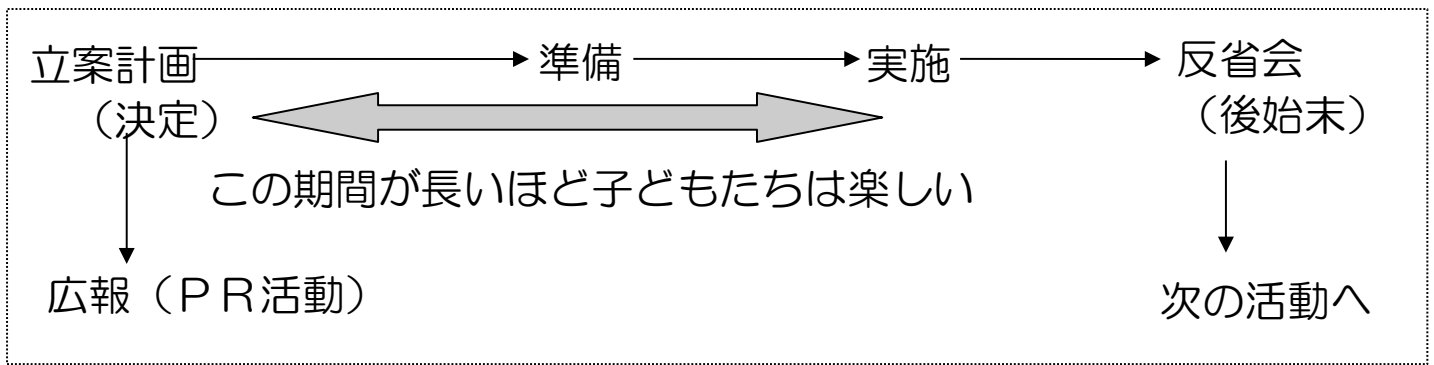
・年間プログラムを基にして、月別にやや具体的に事業の展開を記入していきます。子どもも大人も比較的忙しい日々ですので、早くから予定がわかれば調整がとれるので、会員に印刷して配るようにしましょう

③行事プログラム …… [一つの行事の展開計画]

- ・年間プログラムを基にして一つの行事の立案計画から反省会まで活動を細かくたてます。
- ・内容は、
- ・行事名・実施日・時間・場所・対象と参加予定人数
- ・行事の目的・内容（方法）・安全対策・準備・その他などで、これをプログラム作成の合言葉にすると次のようになります。

いつ	→	どこで	→	だれが	→	なにを	→	何のために	→	どのように	行うか
(日時)		(場所)		(対象者)		(行事名)		(目的)		(方法)	

- ・プログラムができあがったら早く会員に知らせることも、大切な要素となります。



▼プログラムつくるにあたって

1、子どもの意見・希望を聞く

プログラムの立案にあたっては、自分たちの意見が取り上げられているということが大切で意欲をもって参加する事にもつながります。

2、参加する対象をはっきりつかむこと

子どもの年齢、性別はもちろんですが、低学年向き、高学年向きな行事によっては分けることも必要です。

3、誰もが参加できること

学校行事や町内会行事などと重ならないように気をつけましょう。

4、目標がはっきりしていること

子ども会で何をすればよいのか、何のためにするのかの目標がはっきり子どもたちにわかっていなければなりません。実施するプログラムは、この目標を達成するものであることが重要で、単に人集めにならないように気をつけましょう。

5、季節・日時・場所・全体計画との関連を考えること

タイミングを考え、実施する期間や時間はいつがよいか、その効果をよく考えて実施する事が大切です。

6、予算・用具・設備を考える

年間の予算をバランスよく各行事に配分し、ばらつきのないようにする事が大切です。

また、用具は子ども会行事を盛り上げる大切なものですから、破損、紛失した用具などの点検をしてしっかり管理しましょう。

決定した内容を、学校・自治会・関係団体に知らせ協力を求める

Ⅷ. 子ども会の安全啓発

子ども会の安全活動は、地球より重いといわれる一人ひとりの生命を尊ぶことを、すべてに優先することです。生命の大切さを理解させることは、自分を大切にするとともに他人も尊重することです。

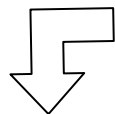
「〇〇は危ないからしてはダメ……」というのではなく、活動の中で数々の**体験**をすることで、きまりや協力することが学べ、自分のことは自分でという自立性などが育まれ、生活能力が高まります。さらに、自分の行動との関係で生じるであろう**潜在危険**を予測する事で、安全能力が高まり、活動を楽しく進めることができます。

指導者・育成者・リーダーは活動を通して会員と協力しあい、安全指導のあり方や進め方(KYT)を学ぶとともに、会員の安全能力が高まる指導・育成に万全を講じて事故防止につとめ快適な子ども会活動を展開しましょう。

1. 子ども会の目的は

一人ひとりの子どもたちが新しい時代の中で、送るための準備としての体験を用意すること。

2. 現在の子どもは



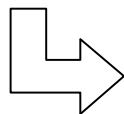
- (1) 生活経験の自主的集団活動の不足
- (2) **基本的な生活習慣の不確定**、生活技術の低下
- (3) 異年齢集団での文化継承の欠如

安全能力の課題 → 『危険予知能力』『危険回避能力』

・子どもたちへの**安全指導**が必要



安全指導係 ———— ・講習会、研修会 …………… 技術の習得
・救急箱の点検



潜在危険の予測
危険予知トレーニング (KYT)

潜在危険の予測

環境の潜在危険	……………	体育館のクギ、校庭や広場のガラス、缶のふた、キャンプ場でのテントの設置
		交通量の多い道路
服装の潜在危険	……………	帽子、サンダル履き、裸での行動
行動の潜在危険	……………	単独行動、準備体操なしでの参加
心身状態の潜在危険	………	不注意、ふざけ、具合の悪いときの参加、叱られたとき

3. 子ども会K.Y.Tは

産業界における危険予知トレーニングを考案されたもので、毎日の作業課程において、注意を怠ると災害につながる点をイラストにより事前にチェックする目的で作成され、労働災害をゼロに

するための研修活動に用いられています。子ども会活動の中にK.Y.Tを取り入れて、安全指導のあり方や進め方を学んで、事故のない快適な子ども会活動を展開しましょう。

K.Y.Tとは・キケンのK・ヨチのY・トレーニングのT……危険予知能力

4. 子ども会としての安全対策 … 安全対策は事前調査から

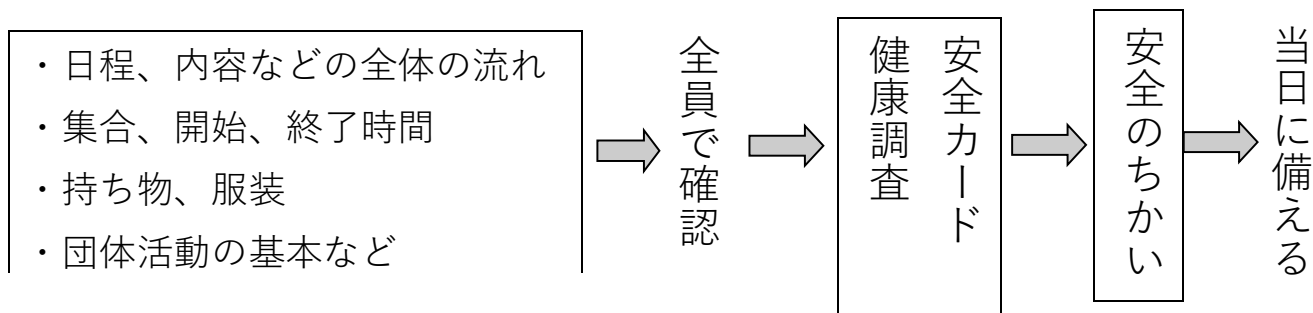
▼活動によっては、できるだけ早く実態を把握することが必要です。

実態把握方法は、指導者・育成者が中心となり事前調査をしましょう。

目的・ねらい・期日・時間・場所・参加対象（性別・年齢）・リーダー、指導者の確保・内容・方法

5. 事前指導は参加者の理解から

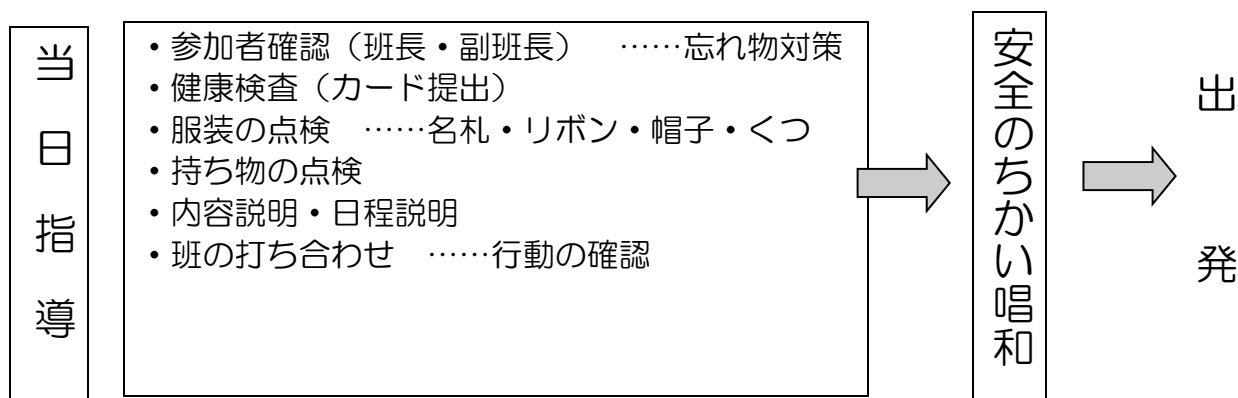
▼事前指導は開催要項をもとにして、参加者を前にして具体的に説明



6. 当日指導は安全点検の確認から

▼参加者を前にして、内容や日程を確認しましょう。

▼安全指導系の紹介……班の打ち合わせ



7. 子ども会全体として

▼団体活動が円滑に進められる様、次のような事を考えてみましょう。

①参加者名簿を作る・・・参加全会員を把握しましょう

②全体の集合隊形を決める・・・会員が班ごとに集合するときの隊形を決めましょう

整列の訓練をしましょう

③会旗をつくる・・・全体の集合や行動の目印として

④安全会のちかいを決める・・・行動前や行動中に復唱し、安全について再認識させましょう

▼安全のちかい例

▼子ども会で安全対策として用意するもの

5つのちかい

1. 信号だけにたよらずに、必ず左右をワイドにチェック！
2. 行きも帰りも集いでも、会員同士でレッツゴー！
3. 自転車で曲がる時、前と後に、ほら車！
4. 海や川、楽しい水にも、危険あり！
5. バットをにぎってふる前に、まわりの友は今どこに！

・ **ロープ** …… 活動場所の確保・危険場所の標示

・ **旗** …… 集合の合図・目印

・ **笛** …… 集合の合図・危険を知らせる

▼子ども会安全共済会とは

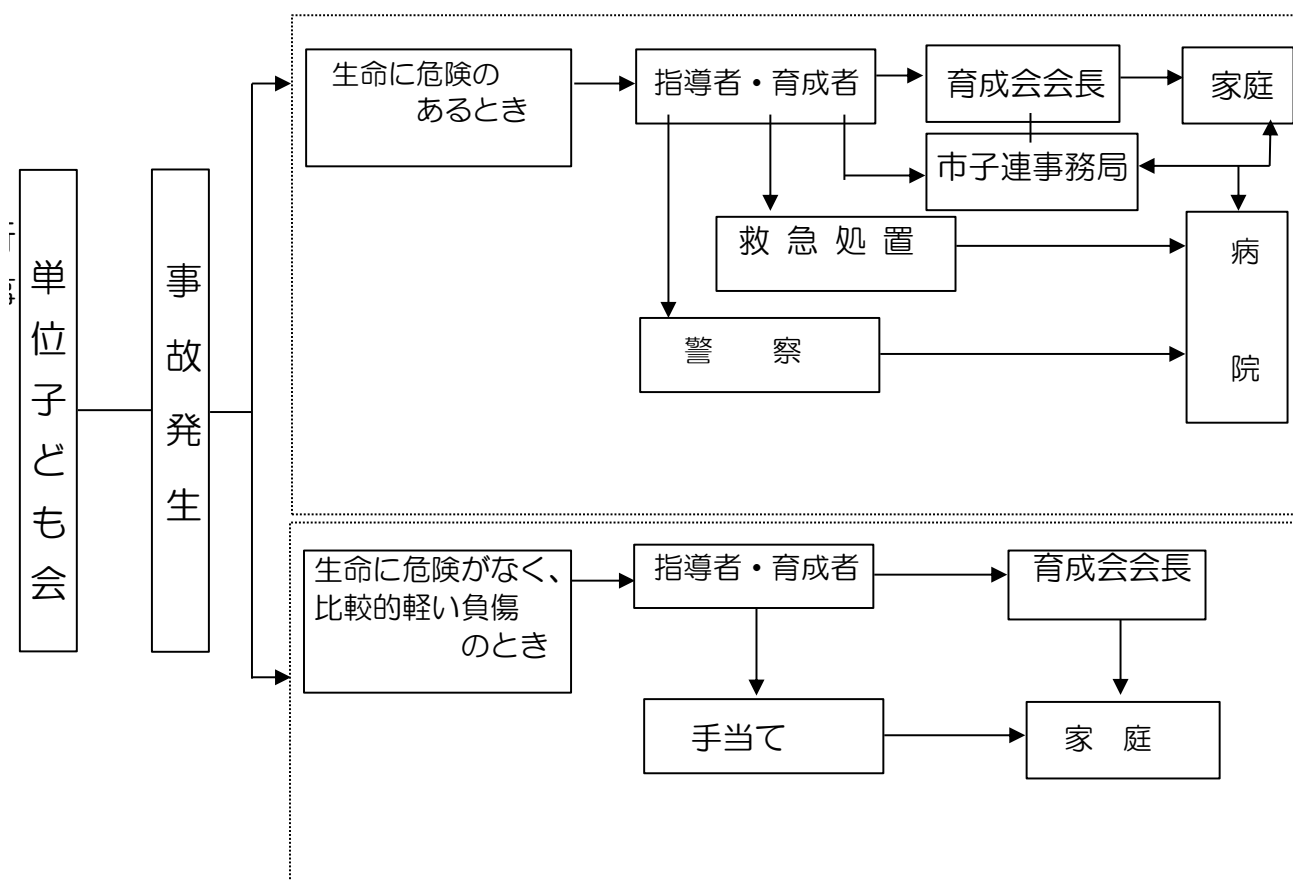
「会員互助」の精神から生まれ、子ども会活動中に発生した事故で負傷、死亡した会員・指導者・育成者に対して「見舞金」を給付する制度です。

▼見舞金の給付は

- ①行動計画に基づき、指導者・育成者の管理下で活動が進められたとき
- ②集合または解散場所と会員の住所との通常経路を往復する途中
- ③子ども会として、他の機関・団体が主催する行事に参加したとき
(集合または解散場所と会員の住所との通常経路を往復する途中)
- ④その他、これに準ずる場合

▼事故発生の連絡は

事故発生の手続きは事故が発生したら、直ちに市子連に報告し所定の手続きをして下さい。



▼報告内容は

- ①事故発生の日時
- ②場所
- ③事故状況
- ④受傷者の住所・氏名・年齢・電話番号
- ⑤相手がいた場合の住所・氏名・年齢・電話番号

知っておきたい応急手当の基本

応急手当は、医師の治療前の初期的な応急処置である事を忘れてはいけません。あわてず、①冷静に患者を観察し ②救急処置の手順を決め ③周囲の人に協力を求める等を頭に入れておくべきでしょう。

★病人の症状をつかむ7つのポイント



★救急箱の中はそろっていますか？

いざという時に本当に役立つように整備されていますか？

いま一度、点検してみましょう

- はさみ
- ピンセット
- ガーゼ
- 消毒薬
- 包帯
- 毛抜き
- 綿棒
- 体温計
- 筆記用具
- 湿布
- 絆創膏
- 油紙
- 脱脂綿
- 三角巾

Ⅸ.子ども会安全共済会加入及び事務手続きについて

1. 子ども会安全共済会手続きについて

- (1) 安全共済会加入申込に当たっては、下記の書類を提出して下さい。
 - ・入会申込書 2枚
 - ・入会者名簿
 - ・年間行事計画書
 - ・単位子ども会実態報告書
- (2) 黒インクまたは黒ボールペンで記入して下さい。
- (3) 子ども会会員と一緒に行事に参加する育成者は、加入しましょう。
- (4) 就学前3年以下の幼児が行事に参加する場合には、安全共済会へ加入している保護者、祖父母又は親族の同伴が必要となります。
- (5) 安全共済会会費は、幼児・小・中・高校生・指導者・育成者は 200円です。
内訳：県子連会費（130円）＋全子連安全共済会費（70円）
- (6) 年度途中の加入についても金額は同じです。



2. 入会者名簿について

- (1) 入会名簿は、幼児 → 小1～小6 → 中1～中3 → 高1～高3 → 指導者 → 育成者の順に記入して下さい。
- (2) 幼児・指導者・育成者については、4月1日現在の年齢を、小学生・中学生・高校生は、学年を記入して下さい。

3. 年間計画書について

- (1) 単位子ども会行事・単位育成会行事・ブロック行事・市子連行事・町内会共催行事などを記入して下さい。
- (2) 行事に関する打ち合わせ以外の役員会やその他会議なども記入して下さい。

4. 単位子ども会実態報告書について

単位子ども会の活動や環境を皆さんの報告をもとにして、把握したいと思っています。また、市子連紙「つつじ」の発行部数などにも関連しますので、よろしくご協力お願いします。

5. 市子連分担金納入について

八千代市の補助金と会員の分担金により年間の運営をしています。分担金を納入いただくと倍額を活動資金として、単位子ども会に助成金としてお返ししています。

幼児・小・中・高校生が対象で 50円 です。

但し、11月1日以降の入会は半額の 25円 となります。

6. 安全共済会見舞金給付について

(1) 見舞金の給付は、通院日数（実数）で計算され、事故発生日より180日迄が給付の対象となります。

(2) 県子連への手続きは事務局が行いますが、提出期限が治癒後

30日以内となっていますので、治癒次第速やかに下記書類を事務局に提出下さい。

- ・事故報告書
- ・領収書、治療・薬のレシート（医師の証明は指示された場合のみ必要）

※2019年度より電子申請が利用できます。<https://www.kodomo-kai.or.jp/共済システム/>

市子連事務局開局日 毎月第4水曜日 9：30～11：30

ジュニア・リーダー 集団指導者初級認定講習会のお知らせ

市子連では、指導者養成事業としてジュニア・リーダーと集団指導者の養成を行っています。リーダーと指導者が毎年誕生している単位子ども会はどんどん発展しています。子ども会の活性はリーダー・指導者によって決まります。要項をご覧の上、宜しくご協力をお願いいたします。

ジュニアリーダー初級認定講習会実施要項

1. 目的：子ども会のジュニア・リーダーとして必要な知識と技能を習得し、その資質の向上をはかるとともに、明日への子ども会活動に役立つ礎とするために、全国子ども会連合会研修基準に基づいて実施する。
2. 主催：八千代市子ども会育成連絡協議会
3. 後援：八千代市・八千代市教育委員会（予定）
4. 参加対象：子ども会役員および今後も継続的に活動する意志を有する小学校5年生以上の男女で、単位育成会会長の推薦および保護者の承諾のあるもの
5. 募集人数：80名
6. 会場：八千代市福祉センター・少年自然の家他
7. 日程：別表参照（後日配布予定）
8. 持ち物：筆記用具・テキスト・昼食等
9. 服装：運動に適した服装
10. 参加費：¥2,000（宿泊講習会・バス研修は、別途徴収させていただきます）
11. その他：一年間の講習が修了しますと、修了証が交付されます。
県子ども会育成連合会認定講習会の同時開催となります。
講習会に出席しますと、ジュニア・リーダー初級の資格が取得できることとなります。

集団指導者（初級）講習会 実施要項

1. 目的：多くの育成者の皆さんに、子ども会の指導者としての基礎を学び、地域に根ざしたボランティア活動を実践し、子ども達の良き理解者となる事を目的として、全国子ども会 集団指導者研修基準に基づき、この講習会を開催いたします。
2. 会場：八千代市福祉センター 他
3. 主催：八千代市子ども会育成連絡協議会
4. 参加対象：育成者・役員・ボランティア活動をしてみたい方
その他少年団体関係者で指導者を志す成人
5. 参加諸費用：①受講料 年間 1,500円 ※別途参加費が必要な講座もあります。
②材料代 クラフト材料代
6. その他
△講習会修了者には修了証を交付します。
△一年間で修了できない場合は、次年度に編入する事が出来ます。
△修了後、集団指導者（初級）の資格取得の申請をすることができます。

八千代ふるさとかるたのご紹介

2001年 「八千代ふるさとかるた」が市民みんなの力で無事完成しました。

八千代の自然、積み重ねられた歴史、受け継がれてきた文化、躍進を続ける産業などが45枚のかるた

から知ることができます。

八千代を愛するみんなで、かるたを楽しみながら八千代をもっと、もっと、知って頂きたいと思います。

興味のある方は青少年課にお問い合わせください。



「八千代ふるさとかるた」読み札

あ 新しい 年を告げている 飯綱の鐘
い いろいろと まちのこと知る 「広報やちよ」
う 新し繋ぐ 鞆鼓の音色で 舞う神楽
え 永遠の 友情ちかう タイラー市と
お 「王の樹」に 見事に表わる 星裏一 の世界
か 観察園 野草いっぱい 少年自然の家
き Q&A みんなで討論 子供模擬議会
く ぐるっと号 乗って八千代を ひとまわり
け 京成電鉄 八千代開通は 大正15年
こ ごみだって きちんと利用 きれいな八千代
さ 幸多かれと 八つのお願い 八福神
し 市のシンボル 花はバラ 木はツツジ
す すばらしい 八千代の梨の 味・かおり
せ 鮮度良い ふるさとステーションに並ぶ品
そ 空に大きく咲く花火 八千代ふるさと親子祭
た 団員の 夢を乗せて出発 洋上教室
ち 長妙寺 八百屋お七の 眠る墓
つ 網清が 夢を語った 米本城
て 天然記念物にふさわしい 浅間神社のイヌザクラ
と 都心との 距離をちぢめる 東葉高速
な 成田街道 往時を偲ぶ 大和田宿
に 日本初の住宅団地は 八千代台
ぬ 沼の水 千拓試み 染谷源右衛門
ね 願い込め 弓射る 高津比咩 二十日毘沙
の 残したい 八千代の自然 四季の色
は 花祭り 釈迦如来のおわす おしどり寺
ひ 平戸口 古道に残る 切り通し
ふ ふるさとを 語り伝える 文化伝承館
へ 平和の架け橋 バンコク親善子ども大使
ほ 蛍 来い ほたるの里から 飛んで来い
ま 満開の 桜でにぎわう 村上緑地公園
み みどり号 移動図書館 うれしいな
む 村上橋 夕日に映える ブロンズ像
め 名月が 新川に浮かぶ 秋の夜
も 森の中 どの子もみんな ガキ大将
や 八千代びな 私と一緒に お嫁入り
ゆ ゆらゆら橋 川面に泳ぐ 鯉のぼり
よ 米本の すわり地蔵の 足しびれ
ら 楽園に 野鳥のコーラス 高津小鳥の森
り リラックス 市民が憩う ふれあいプラザ
る 累代と 受け継がれゆく 佐山と勝田の獅子の舞
れ 歴史展 昔に会おう 郷土博物館
ろ ローズガーデン 香りほのかに 京成バラ園
わ ヨヨ 八千代 メディアでつなぐ 顔と顔
ん ん！ここは最高 千葉県八千代市

房総子どもかるたのご紹介

～千葉を知り 千葉を愛する 県民かるた

皆さんは、自分の住んでいる千葉県をよく知っていますか。一步外へ出ると、まち全体が博物館です。数々の文化や自然があふれています。そんな千葉県の四季折々の自然、語り伝えたい歴史や伝統文化、名所旧跡、人物、産業などについて、誰もが親しみやすく、そして、行って見たくなるような思いを込めた「かるた」です。学校で、ご家庭で、お友だちと楽しんでください。1部1,100円です。

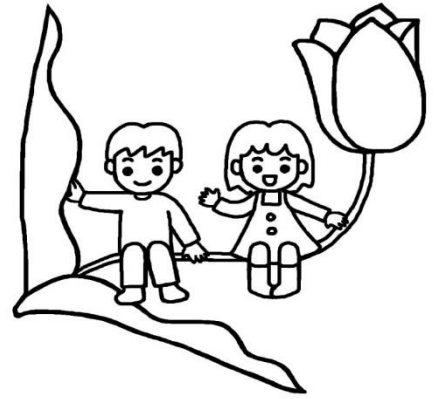


毎年6月に「房総子どもかるた 八千代大会」が行われます。
かるたにふれるいい機会ですので、ぜひ子ども会単位で参加してください。
幼稚園児からOK!! 初めてのでも気軽に参加できます。

「房総子どもかるた」読み札

あ 青葉の森 自然を学ぶ 博物館
ぬ 沼一面 野鳥が遊ぶ 印旛沼
い 市川に 昔を偲ぶ 手見奈堂
ね 願い事 叶えて 成田の不動様
う 牛達も 僕らの仲間 マザー牧場
の 野田 銚子 醤油は 江戸の昔から
え 江戸川に 香る野菊の 矢切りの渡し
は 花は白 房州枇杷は 黄色の実
お 大空に そびえるお堂は 笠森寺
ひ 陽射し浴び 色とりどりの 花畑
か 勝浦の 海の公園 魚の群れ
ふ 冬も暖か 白い灯台 野島崎
き 鬼来迎 今に伝わる 地獄劇
へ 平和の翼 世界に向けて 新空港
く 九十九里 長い砂浜 鰯漁
ほ 星の夜 茂原セタ 人の波
け 溪谷の流れ 清らか 養老川
ま 幕張の メッセに集う 世界の人々
こ 昆陽が 甘藷育てた 千葉の土
み みんな仲よし遊んで楽しいディズニーランド
さ さわやかに 緑に映える 大多喜城
む 昔知る 土器や貝塚 加曾利の地
し 鯨の芸 拍手喝采 シーワールド
め 目覚しく 拓ける街に 古街道（水戸街道）
す すくすくと 県の木 楨は緑色
も 森の中 囀るホオジロ 県の鳥
せ 世界の野鳥 守る 山階鳥類研究所
や 谷津干潟 野鳥が届ける 季節の便り
そ その昔 房総舞台に 八犬士
ゆ 揺れて咲く 県花菜の花 房州路
た 忠敬は 歩いて日本の 地図創り
よ 夜桜で 賑わう東金 八鶴湖
ち 千葉県の 暮らし支える 利根の水
ら 落花生 地中に実る 千葉の味
つ 月夜には 狸うかれる 証誠寺
り リュック 背負って巡る 県民の森
て 伝統の 佐原囃子に 山車もゆれ
る るんると 野外活動 自然の家
と とっばずれ 銚子漁港に 大漁旗
れ 歴博で 暮らしの歴史 見て学び
な 仲良しの 冒険楽し ワンパク王国
ろ ロープウェー 登って開ける 鋸山
に 日蓮の 誕生祝う 鯛の浦
わ 湧き出るよ 掘り抜き井戸の 上総掘り

市子連	八千代市子ども会育成連絡協議会の略（以下市子連と記す） 単位子ども会の集まり
子ども会会員	子ども会に入会している子ども
育成者	子ども会会員の親（父、母、祖父母）またその地域に住む全ての大人
育成会	育成者で組織する会
市子連代議員会	市子連の総会。毎年4月に行われ新旧の理事、役員等が出席する単位会長に決議権がある
単位子ども会	〇〇子ども会というような一番身近な子ども会のこと 単位子ども会には子ども、育成者の会長をそれぞれにおく（子ども会長は不在の場合もある）
ブロック	いくつかの単位子ども会の集まり 現在の市子連では地域ごとに11ブロックに分かれているが、稼働しているのは8ブロック 各ブロックに育成者のブロック長、理事をおく（兼任可）
支部	YLCや指導委員会の活動をまとめるために設置 現在の市子連では5支部に分かれている、各支部に支部長をおく
YLC	八千代リーダースクラブの略 中1～25歳まで在籍可能。高卒以上は青年リーダーと呼ぶ いずれかの支部に所属し、活動時は赤いTシャツ（赤T）を着用する
ジュニア・リーダー認定講習会	YLCを養成する講習として小5、6年を対象に実施 カリキュラムを受講すると修了証が交付され、希望者はYLCに入会できる
指導委員	子ども会のあらゆる相談ごとに対応してくれる 行事の進め方やレクなどもたくさん知っているのが有効活用すべし YLCの要請などは指導委員会の支部長を通して行う
指導委員会	指導委員の集まり。委員長、副委員長は理事会に出席する 育成者対象の講習会、交流会も開催する
集団指導者認定講習会	育成者対象の講習会（年7回）子ども会の指導者の基礎を実践を交えて学べる 所定のカリキュラムを取得すると指導委員会に登録することができる 複数年かけて取得することも可能
理事会	市子連役員、各ブロックの理事、指導委員の出席による定例会（年8回） ここで話し合われた内容、報告事項は必ず各単位子ども会に報告する
専門部会	理事会出席の理事のなかで役割分担し、副会長3名がそれぞれの部長につく
広報部	市子連広報誌「つつじ」の発行、サポートセンターまつり、その他広報活動
指導部	青年リーダーと共に「ジュニアリーダー初級認定講習会」の企画、運営
企画部	春・夏育成者講習会、房総子どもかるた八千代大会、拡大理事会の企画運営
事務局	県子連等外部に対して行う事務手続きを総括する 毎月第3水曜日の午前中事務局開催（8月は休み、場所は不規則）
県子連	市子連の上部組織（一社）千葉県子ども会連合会の略
千葉支部	千葉市、習志野市、八千代市の子ども会で組織

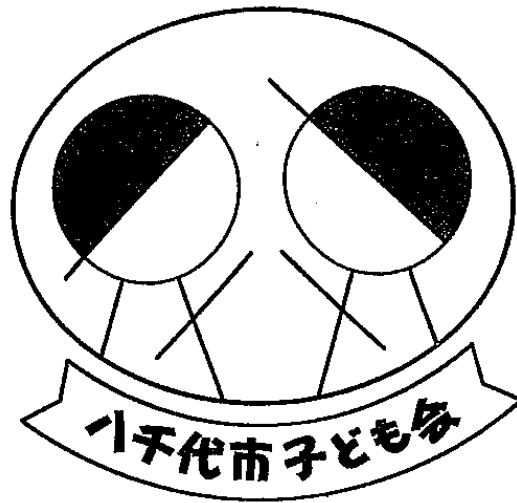


地域の子

みんなで育つ

子ども会

荻原美千代



友だちいっぱい

元気いっぱい

楽しさいっぱい

子ども会

清水義則

子どもが主役だ！

「子ども会」

中川和美